

「地盤工学会誌」読者アンケート集計結果

「地盤工学会誌」11月号 (Vol.64 No.11)

特集テーマ:リサイクル材の地盤材料への活用

回答人数:36人/50人中 回答率 72%

① 最も興味深かった記事について

【1位】総説:多様化するリサイクル材の有効活用の課題と展望

【2位】論説:「土」を活かすための課題解決と戦略

【3位】報告:自然砂混合した高炉水砕スラグの未硬化時及び硬化途中の強度・透水特性

② 自由意見欄

I 記事に対するご意見

1	「環境安全基準に関する最近の動向と課題」は丁寧にわかりやすくまとめてあり、大いに参考になりました。なお、11月号の記事は個人的にはすべて興味のある内容でした。
2	リサイクル材の活用というテーマでしたが、私にとってなじみが薄いテーマでしたので、非常に難解でした。しかし、記事を読み重要なテーマであることは再確認できました。
3	リサイクル材の利用は環境面に加えて、建設コスト縮減にも大きく寄与するもので、大変興味深い内容でした。
4	リサイクル材のコンクリートへの利用については知っていたが、地盤材料への活用に関する環境安全品質基準をはじめとする課題は初めて知るところが多かった。
5	リサイクル材の利用方法的について、法体系から最新の活用事例まで網羅していて読みごたえがあった。
6	報告「石炭灰混合材料を高規格道路盛土に有効利用するためのガイドライン」について、従前よりリサイクル材としての石炭灰の盛土材としての適用検討がなされてきたところではありますが、設計および品質管理方法が不明確であったため、本格的採用に至らなかったのが現状でした。そのため、本ガイドラインが発刊されたことで、実務者にとり、大変有用であり、現場への利用促進につながる重要な施工指針であると思われました。
7	最近、10年ほど前に地質調査を行った物件のリサイクル材に関して、土壌汚染調査が実施済みであるかどうかの問い合わせがあった。
8	産業副産物・災害廃棄物等の有効活用・リサイクルについては、理想論を語るだけではなく、環境問題はもとより運搬コスト等の商業的課題や採用に対する感情論など実態を踏まえた現状分析、負荷緩和に向けた解決策の検討が重要だと思います。

Ⅱ 今後取り上げてほしい記事

1	世の中の的に“生産性向上”が声高に叫ばれている中、地盤工学分野ではそのような視点で何ができるか、何をすべきか、また何をしてきたかなどに関する記事があればと思います。
2	液状化の実態と対策、とくに 3.11 の生活体験など
3	地熱発電
4	・岩盤力学における応力解放の特性とモニタリング ・泥炭性軟弱地盤の設計手法と長期維持管理 ・台風災害事例とその対応
5	東日本大震災の復興復旧に関する記事
6	地盤工事の最新 ICT 技術、機械化施工の事例
7	引き続き、様々な事例等を掲載いただければと思います。
8	地盤内部の可視化に関する研究報告
9	構成則に関する話題
10	CIM について